

食の未来づくり運動

私の宣言

- 1 食料自給率の向上
- 2 日本の農業を元気に
年に1度は、生産者との交流や生産を支援する取り組みに参加しよう
- 3 持続可能な社会に向けて

脱プラの推進とリサイクルと地産地消です。
(練馬区 室山 ゆり)

食料自給率を上げていきたい。農家を守るため国産のものを買うようにしている。
(品川区 鶴川 幸)

試食イベント車で「食を選択する力」を育むお手伝い

東都生協2030年ビジョンでは、「食と農の感動体験を通じて、みんなの未来をしあわせにすること」を掲げています。

この実現に向けて、試食イベント車が都内各地を走り、「食と農を考える機会の提供」、さまざまな願いを実現できる場づくりを提供する活動がすでに始まっています。

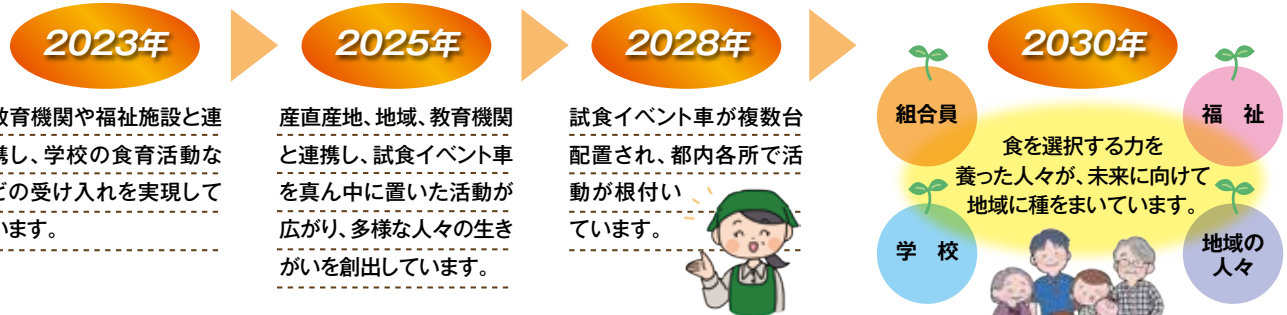
特に、国内農業の大切さ、水田が果たす環境保全などの多面的機能と食料自給率向上への貢献、稲作農家の現状などを、お子さんや地域の皆さんに伝えています。



こんな姿で走っています

試食イベント車の10年後、目指す姿 —実現をしていること—

社会や消費者の暮らしに力となり、多様な人たちが地域の中でつながり、みんなの「未来をしあわせ」にすることを10年後の理想像として掲げています。



「お米を楽しもう！」

産直米を通じて国内農業の大切さ、水田が果たす環境保全と食料自給率について伝えています。稲作農家の現状を知っていただき、食と農への関心を高め、消費を増やすPR活動を展開しています。

2022年2月から、東都生協の組合員が活動するブロック委員会やとーと会、サークルに向けて試食イベント車のプレ

ゼンテーションを行い、6月より本格稼働を始めました。コロナ禍で組合員活動では試食はできませんでしたが「生米で作るモチモチキャベツ焼き」のデモンストレーションは、米を見直す良い機会となりました。2023年度も引き続き、地域で活動する団体や学校などのイベントに参加していきます。

10月23日 「はすね小まつり」 板橋区内の小学校にて



10月29日 「キッズスマイルフェスタ」 板橋区浮間公園



地球の資源には限りがあります。一人ひとりが資源を大切に、食と農に関心を持ち、食べ物を単純に消費や生産の対象としてだけ見るのではなく、地域の豊かさや文化の証として守っていきましょう。そして「食の未来づくり運動」がそのような思いでつながり広がってほしいと願います。

今月のつづき

東都生協50周年! 「私と東都生協」についてつぶやきます。東都生協の活動は、本当に魅力的。出席した企画や勉強会でたまたま隣に座った方も、「同じものを食べている」というだけで、なんでこんなに話が弾むのでしょうか!! だから、たとえ一人で参加したとしても超楽しい♡ 東都生協での「つながり」はこの先も永遠であれ!! (A.T.)

お問い合わせ
共同購入事業部 組合員活動推進グループ
☎ 03(5374)4756
月曜～金曜：午前9時～午後4時
E-mail: kumikatsu@tohto.coop
〒156-0055 東京都世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル4階

産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

今月の表紙： 銚子市、外川。夕暮れの坂道から外川漁港が見える風景。

